



甘辛じゃがもち

【材料(大人2人分)】

じゃがいも・・・150g
片栗粉・・・大さじ3強
刻みのり・・・適宜

A 塩・・・・・・・・少々
しょうゆ・・・小さじ1
砂糖・・・・・・・・大さじ1/2

【作り方】

- ① じゃがいもは、茹でてつぶす。
- ② ①に片栗粉を加え、よく混ぜる。
- ③ ②をピンポン玉くらいに丸めて、平らにする。
- ④ フライパンで両面を焼く。
- ⑤ 鍋にAの調味料を入れ煮立てる。
- ⑥ ④のじゃがもちに⑤のタレをつけ、その上に刻みのりをつける。

【ポイント】

フライパンで焦げやすい場合は、油を少量ひいて焼くと、焦げ付きにくくなります。



動画でも作り方を配信しています

おやつに最適です！

食卓のホットプレートで作っても楽しくできます！



1人分エネルギー100kcal 食塩相当量0.4g

病院コラム 医療の現場から

安心・安全な医療のために

諏訪中央病院 医療安全管理部 内田純子



病院を受診する、または病院に入院すると何度も名前を確認されます。「さっきも聞かれたけど・・・」と思われる方もいるのではないのでしょうか。病院でお名前を名乗っていただくタイミングとしては、診察、採血、検査、処置、点滴を実施するとき、薬、食事、書類をお渡しするときなどが挙げられます。

なぜこんなにもお名前を名乗っていただくのか？

それはお名前を名乗っていただくことが、あなたに安全な医療を間違いなくお届けするための医療行為のスタートラインであり、「もっとも大切な手続き」だからです。この確認が重大な医療事故を防ぐ最強の砦なのです。

～なぜお名前を言っていたか～

- 1 「思い込み」による誤認逮捕ならぬ「誤認治療」を防ぐ
- 2 最もシンプルかつ効果的な「最後の砦」
- 3 患者と医療者の「共同作業」による安全性の向上



全国の医療現場ではお名前を名乗っていただく活動が盛んになり、院内にポスターを掲示するようになってきました。一方で「患者誤認・患者取り違い」による重大な医療事故は、国内で年間50件程度報告されており、ネットや新聞等で目にされた方もいるのではないのでしょうか。

何度もお名前を聞かれると手間と感じるかもしれませんが、それは医療スタッフが「あなたの大切な体を守るために真摯に向き合っている証」です。もしもお名前を名乗っていただくという「もっとも大切な手続き」がなされなかった場合には、自らお名前を名乗っていただくで大変助かります。

安心・安全な医療を一緒に作るパートナーとして温かいご理解とご協力をお願いいたします。

フルネーム(氏名)と生年月日をお伝えいただき、ありがとうございます



患者確認は、あなたの命を守る大切な最初のステップです

※何度もお聞きしますが、毎回確認することで安全が守られます



【以下の場面で必ず確認します】

診察・採血・検査・処置・点滴を実施するとき
薬・食事・書類をお渡しするとき等



医療安全全国共同行動
いのちを守るパートナーズ
Japanese Coalition for Patient Safety (JCAPS)
行状計画書「施設医療の安全確保」 第4版 作成

医療機関名: